

### 5～7月12%増、欧向け27%で最大 ■中国発越境ECの航空貨物量

航空・物流業界向けコンサルティングを手掛ける蘭 Aeveanはこのほど、今年5～7月合計の中国発越境eコマース（EC）の航空貨物量（少額貨物）が前年同期比12.0%増の約127万トンと伸びたとの分析を発表した。越境ECで一般的に利用され

ているデミニミス制度について米国が中国（香港含む）を5月2日に適用除外としたことで、仕向け地の割合では前年同期で最大の米国が31%から15%に下げる一方、欧州が21%から27%に上昇して最大となったと分析した。

欧州各国の増加量を順にみると、ハンガリーが2万1000トン、ベルギーが1万9000トン、英国が1万3000トン、フランスとスペインが各1万1000トン、ドイツが5000トン、スイスが4000トン、ルーマニアとオーストリアが各3000トン増加。増加した上位3カ国を合計すると、1日当たりワイドボディのフレイター6便前後の増加と分析している。